

KAWA CHORD 2

クイックスタート

目次

1. インストール方法.....	2
1.1 VST3 プラグインのインストール方法.....	2
Windows 64bit.....	2
Windows 32bit.....	2
1.2 VST2.4 プラグインのインストール方法.....	2
Windows 64bit.....	2
Windows 32bit.....	2
2. アクティベーション方法.....	3
2.1 プラグインキーを生成する。.....	3
2.2 プラグインキーを kawa.works アカウントに登録する。.....	3
2.3 ライセンスキーをダウンロードする。.....	4
2.4 ライセンスキーをプラグインに登録する.....	4
3. クイックスタート Studio One.....	5
3.1 kawaChord 2 を読み込む.....	5
3.2 MIDI ノートの出力チャンネルの設定をする.....	5
3.3 MIDI アイテムとして配置する.....	6
4. クイックスタート BitWig Studio.....	7
4.1 kawaChord 2 を読み込む.....	7
4.2 使用したいソフトウェアシンセサイザーを読み込む。.....	7
4.3 MIDI アイテムとして配置する.....	8
5. クイックスタート Reaper 5.....	9
5.1 kawaChord 2 を読み込む.....	9
5.2 使用したいソフトウェアシンセサイザーを読み込む。.....	9
5.3 MIDI アイテムとして配置する.....	10

1. インストール方法

kawaChord2 は 専用のインストローラーを準備していません。自分でプラグインを VST プラグインフォルダに移動する必要があります。

1.1 VST3 プラグインのインストール方法

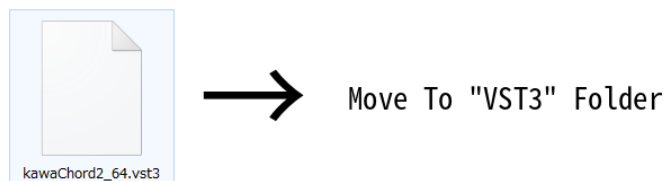
Windows 64bit

kawaChord2_64.vst3 (Free 版は **kawaChord2_Free_64.vst3**) を
C:\Program Files\Common Files\VST3\kawaChord2_64.vst3 へ移動します。

Windows 32bit

kawaChord2_32.vst3 (Free 版は **kawaChord2_Free_32.vst3**) を
C:\Program Files (x86)\Common Files\VST3\kawaChord2_64.vst3 へコピーします。

※ 32bit 版 WindowsOS を使用している場合、C:\Program Files\Common Files\VST3\kawaChord2_64.vst3 へ移動します。



1.2 VST2.4 プラグインのインストール方法

Windows 64bit

kawaChord2_vst2_64.dll (Free 版は **kawaChord2_vst2_Free_64.dll**) を 使用する DAW で設定された VST プラグインフォルダへ移動します。

Windows 32bit

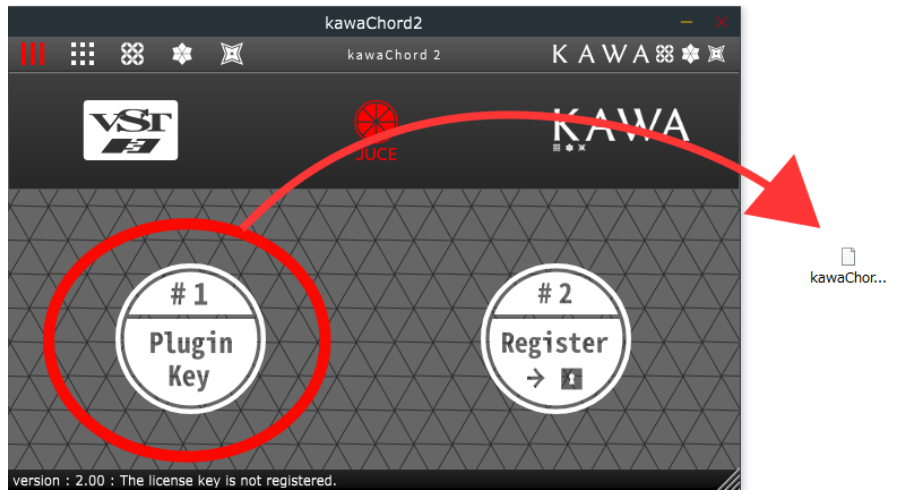
kawaChord2_vst2_Free_32.dll (Free 版は **kawaChord2_vst2_Free_32.dll**) を 使用する DAW で設定された VST プラグインフォルダへ移動します。

※ DAW によってインストールするフォルダは異なります。通常は C:\Program Files (x86)\VSTPlugins があります。

2. アクティベーション方法

KawaChord を使用するためにはライセンスアクティベーションする必要があります。アクティベーションの方法について説明します。

2.1 プラグインキーを生成する。



kawaChord を初めて起動するとライセンスアクティベーションを促されます。左側のプラグインキーを生成ボタンを押してプラグインキーを生成します。

2.2 プラグインキーを kawa.works アカウントに登録する。



kawa.works アカウントの「ダウンロード可能な商品」タブへ移動するとプラグインのアクティベーションができます。ここで、1で生成したプラグインキーを登録します。

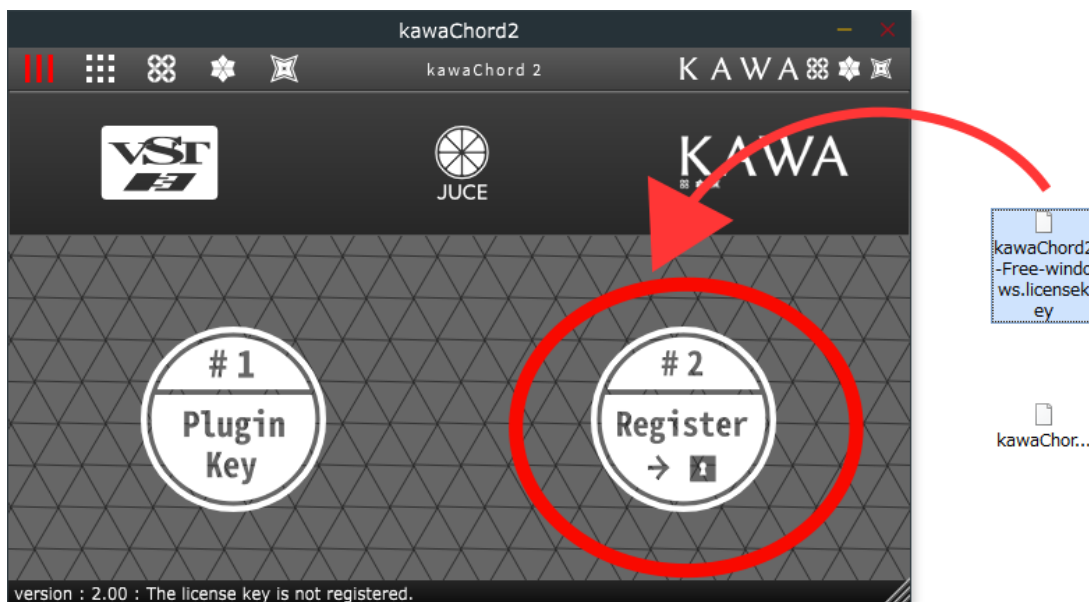
2.3 ライセンスキーをダウンロードする。

注文 #	日付	タイトル	ステータス	残りのダウンロード
170516-11253ba	2017/05/16	kawaChord2-Free-windows Download	利用可能	無制限
📄 ライセンスキーをダウンロードする				残りライセンスキー変更回数 0

1 注文

正しいプラグインキーであれば登録が完了し、ライセンスキーがダウンロード可能になります。

2.4 ライセンスキーをプラグインに登録する



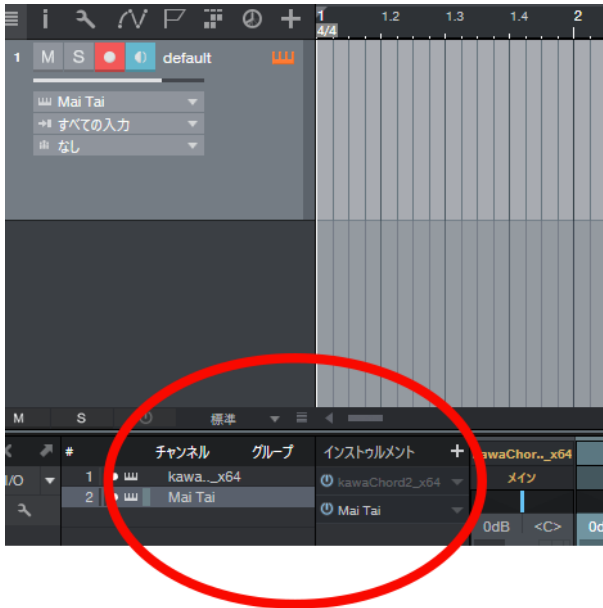
ダウンロードしたライセンスキーを右側の「登録ボタン」を使ってプラグインへ登録します。登録が完了するとアクティベーションが完了し使用することができます。

※ VST2.4 プラグイン、VST3 プラグインそれぞれアクティベーションが必要ですが、同じライセンスキーを使用することができます。

3. クイックスタート Studio One

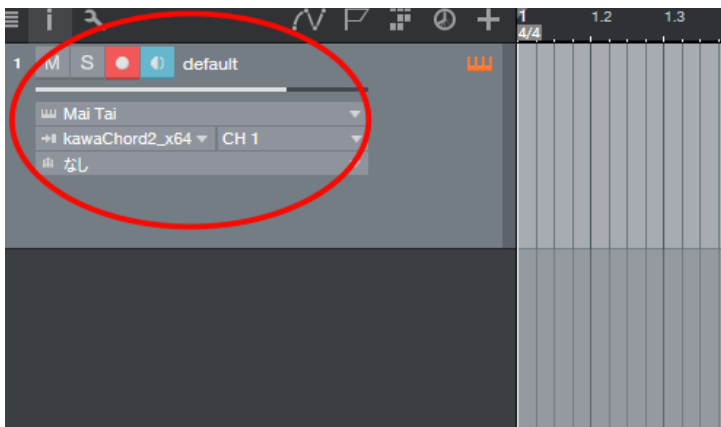
使い方を [StudiOne](#) で説明します。

3.1 kawaChord 2 を読み込む



[画像] kawaChord2 と StudioOne 純正の MaiTai シンセサイザーを読み込んだ様子

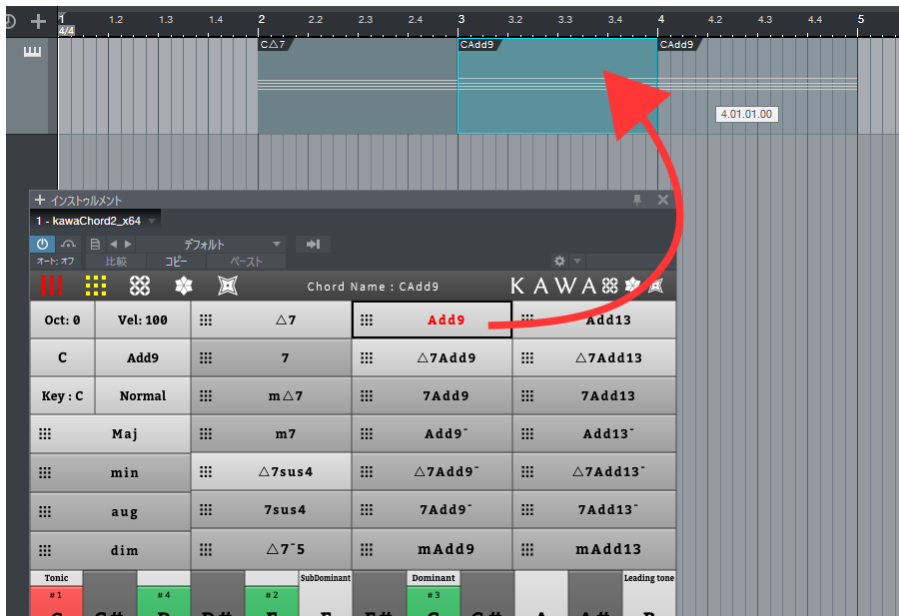
3.2 MIDI ノートの出力チャンネルの設定をする



MaiTai シンセサイザーのトラックの MIDI 入力に kawaChord2 を選択します。これで kawaChord2 プラグインからの MIDI 出力が割り当てられ、kawaChord2 のコードネームボタンを押すと MaiTai シンセサイザから出力されます。

3.3 MIDI アイテムとして配置する

Ctrl キーを押しながら StudioOne のトラックヘドラッグドラッグすると MIDI アイテムとして配置することができます。



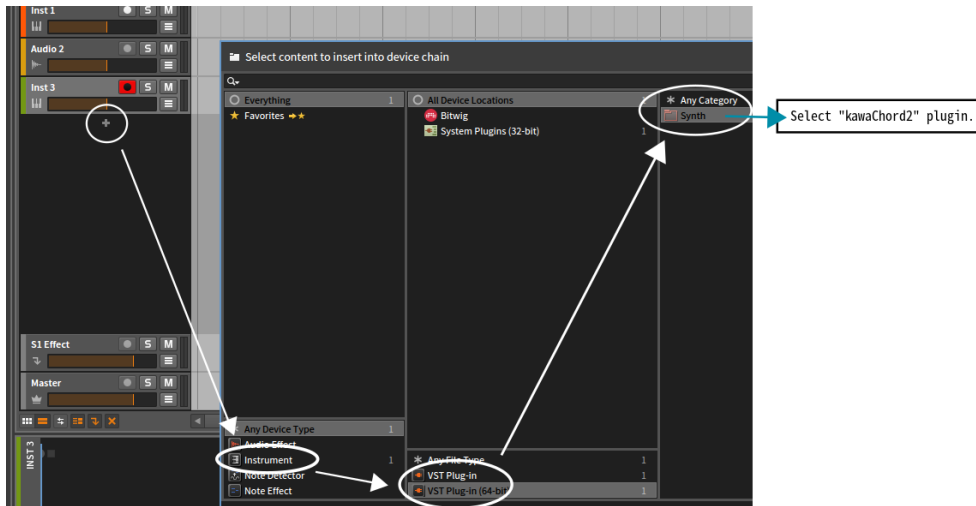
※ DAW へ直接配置できるのは StudioOne、Reaper、Bitwig Studio の3種を確認しています。



4. クイックスタート BitWig Studio

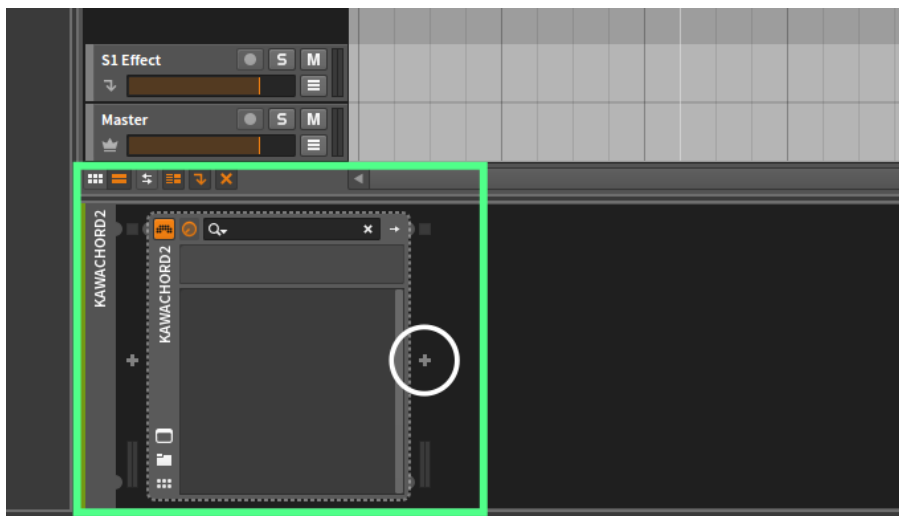
使い方を BitWig Studio で説明します。

4.1 kawaChord 2 を読み込む



トラックの下にある “+” ボタンを押して “kawaChord2” を選択しプラグインを読み込みます。

4.2 使用したいソフトウェアシンセサイザーを読み込む。



kawaChord2 の右側にある “+” を押して MIDI ノートの出力先として使いたいインストゥルメントを選択します。

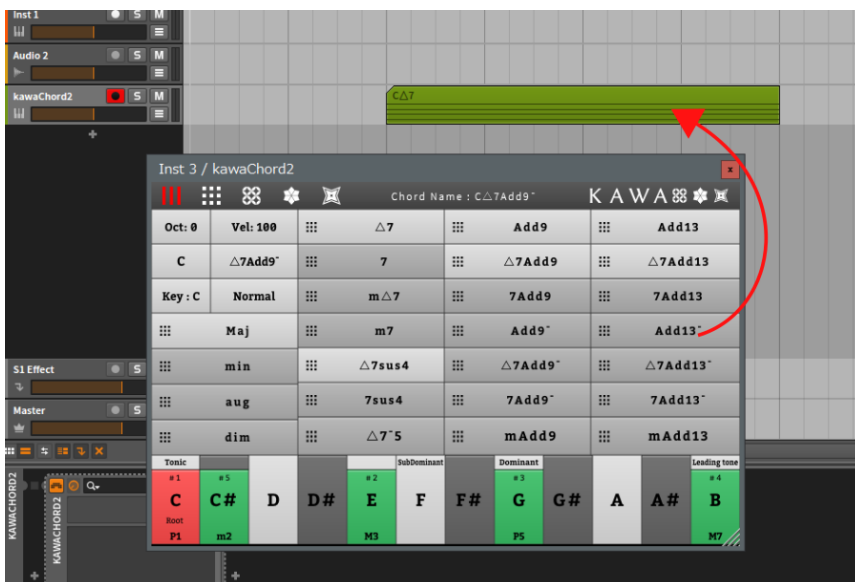


MIDI ノートの出力先に BitWig FM4 シンセサイザーを設定した様子。

これで kawaChord2 のコードネームボタンを押すと FM4 シンセサイザーから音が出力することができます。

4.3 MIDI アイテムとして配置する

Ctrl キーを押しながら BitWig のトラックヘドラッグドロップすると
MIDI アイテムとして配置することができます。



5.3 MIDI アイテムとして配置する

Ctrl キーを押しながら Reaper のトラックヘドラッグドロップすると
MIDI アイテムとして配置することができます。

